

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 北茨城市立中妻小学校

担当教諭名 鈴木 洋子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

| | |
|------------------------|--|
| 実施日時 | 平成 23年 11月 16日 (水) 9:30 ~ 13:00 |
| 対象学年と人数 | 1~3学年 77名 |
| 派遣講師名と出身国 | ・リー・イヨンヒ (韓国) |
| 活動の内容 | ・1学年「韓国の遊びを楽しもう」 ・2学年「韓国の文化と遊びを楽しもう」 ・3学年「韓国の文化と遊びを楽しもう」 |
| 今回実施されたワールドキャラバンについて評価 | 事業に参加しての意見・感想 ・素晴らしい講師を派遣していただき、保護者と一緒に児童たちが楽しめたことは本当に有意義な事業であったと職員一同感謝しております。 |
| 生徒・保護者等参加者の感想 | 参加した保護者の感想 ・韓国の話を聞いているとき、子ども達はみんな真剣で生き生きした顔でした。他の国との違いや同じ所を学ぶいい機会だったと思います。 ・海外の人と接する機会は少ないので、他の国の文化や生活の様子を知る事ができてよかったです。 ・韓国の衣装を着た子ども達がとてもうれしい顔をしていました。韓国の遊びは、日本の遊びと似ているところがあることに気付き、隣国としての韓国をととても身近に感じました。 |
| 先生の感想 | ・講師の先生がたいへん流ちょうな日本語を話されたので、たいへんわかりやすかったです。韓国の教科書や新聞を見せていただき、児童が「字がいっぱい！」と驚いていました。 ・韓国の服は色鮮やかで児童からため息が漏れました。また、韓国の遊びにもたいへん興味を持ちました。 |

